

持続可能な地域社会創出を目指す

リ:ジヨン・クエスト

FY2026 PRESENTATION

2026年1月1日
繋がる日本プロジェクト
ステアリングコミッティ



リ：ジョン・クエスト、とは？

Re : G i o n Q u e s t ?

「ヒト・モノ・カネ・情報・アイデア」

が全国各地へ自然に集まり共創が生み出される持続可能な仕組みを全国各地域で創出し、サステナブルな地域社会を実現する「繋がる日本プロジェクト」によって地域の持続可能性実現を目的に、地域の若者たちと大人たちによる共創によって「国内外における関係人口」を創出するプロジェクトです。

世代と地域のギャップを超えた共創を、世代ごと、地域ごと、業界ごと、市場ごとなどで生み出し社会全体で繋ぐことによって、「株式会社日本」のリソースを地域社会へ最大限に還元し、地域社会の持続可能性を実現する。

地域の人々を繋ぐ・全国と世界各地と繋ぐ

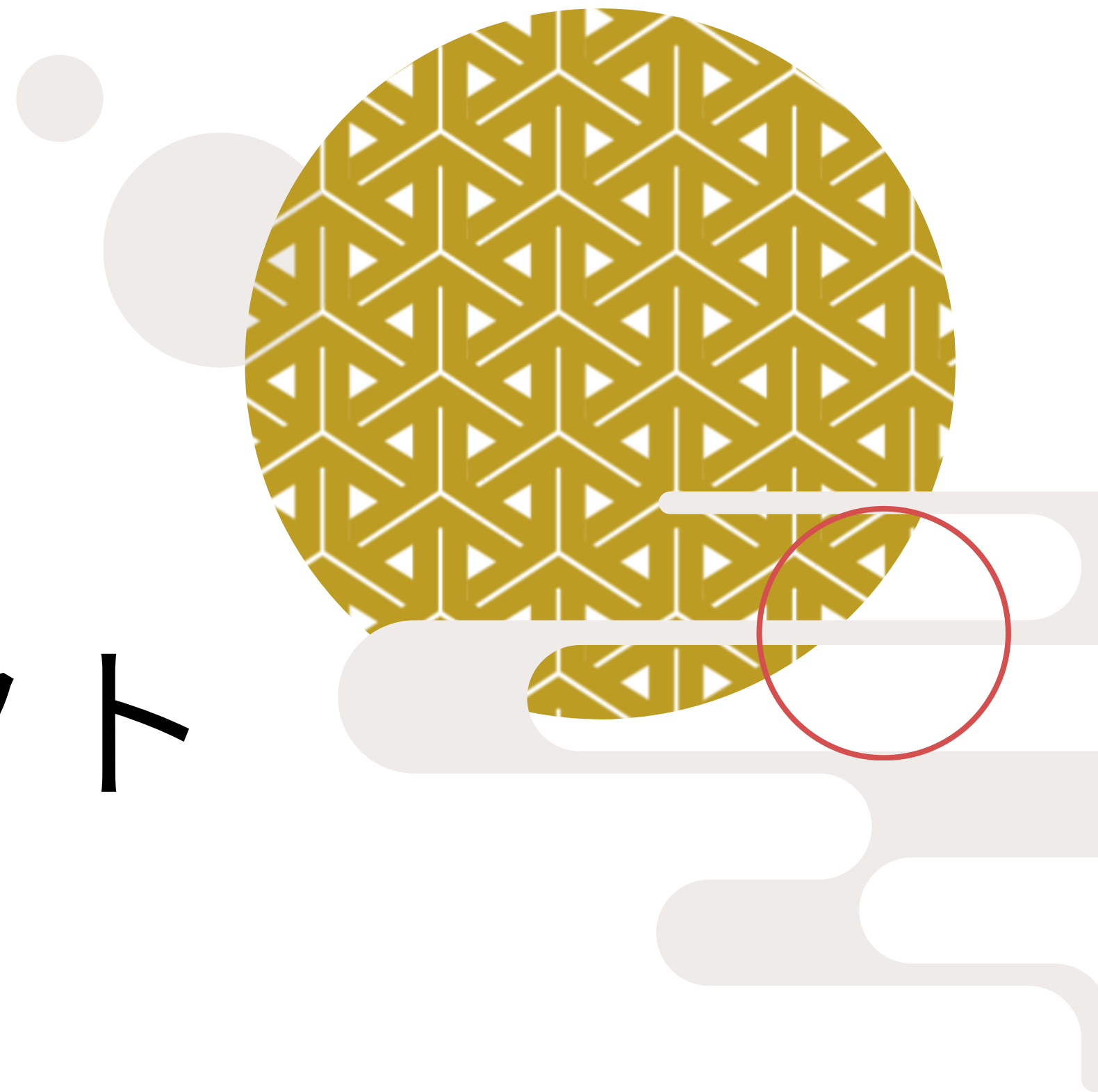
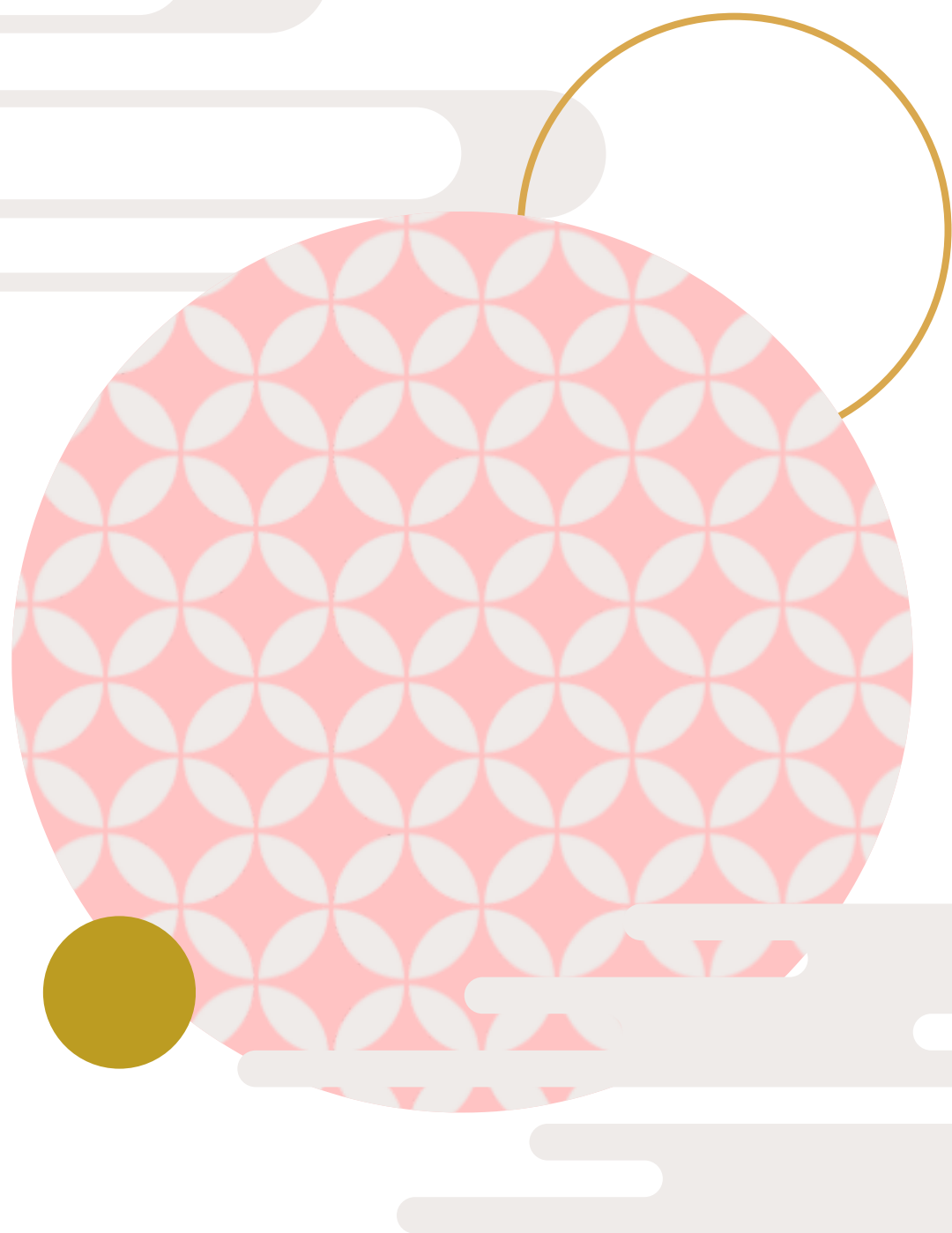


目次



1. サービス構成
2. コ：ラボ・ジャパン
3. 地域∞ミライ・プロジェクト
4. その他のサービス
5. 関係人口創出ステップ
6. 共創プロジェクト創出ステップ
7. お問い合わせ

プロダクト



サービス構成

① 地域の人々で「共創」を生み出す「Co-Lab・JAPAN」

- ✓ 県内の若者たちの流出率を抑制する
- ✓ Uターン、Iターンしたくなる地域の魅力を創出する
- ✓ 地域内の人々の強みを結集しイノベーションを創出する

「地域内」の人々が世代を超えて交流できる「場と機会」を生み出す

② 地域外の人々との「共創」を生み出す「地域∞ミライ・プロジェクト」

- ✓ 国内外における関係人口を創出する
- ✓ 国内外における若年層の関係人口を創出する
- ✓ 奪い合い、ではない、シェア、による未来型地域社会を創出する

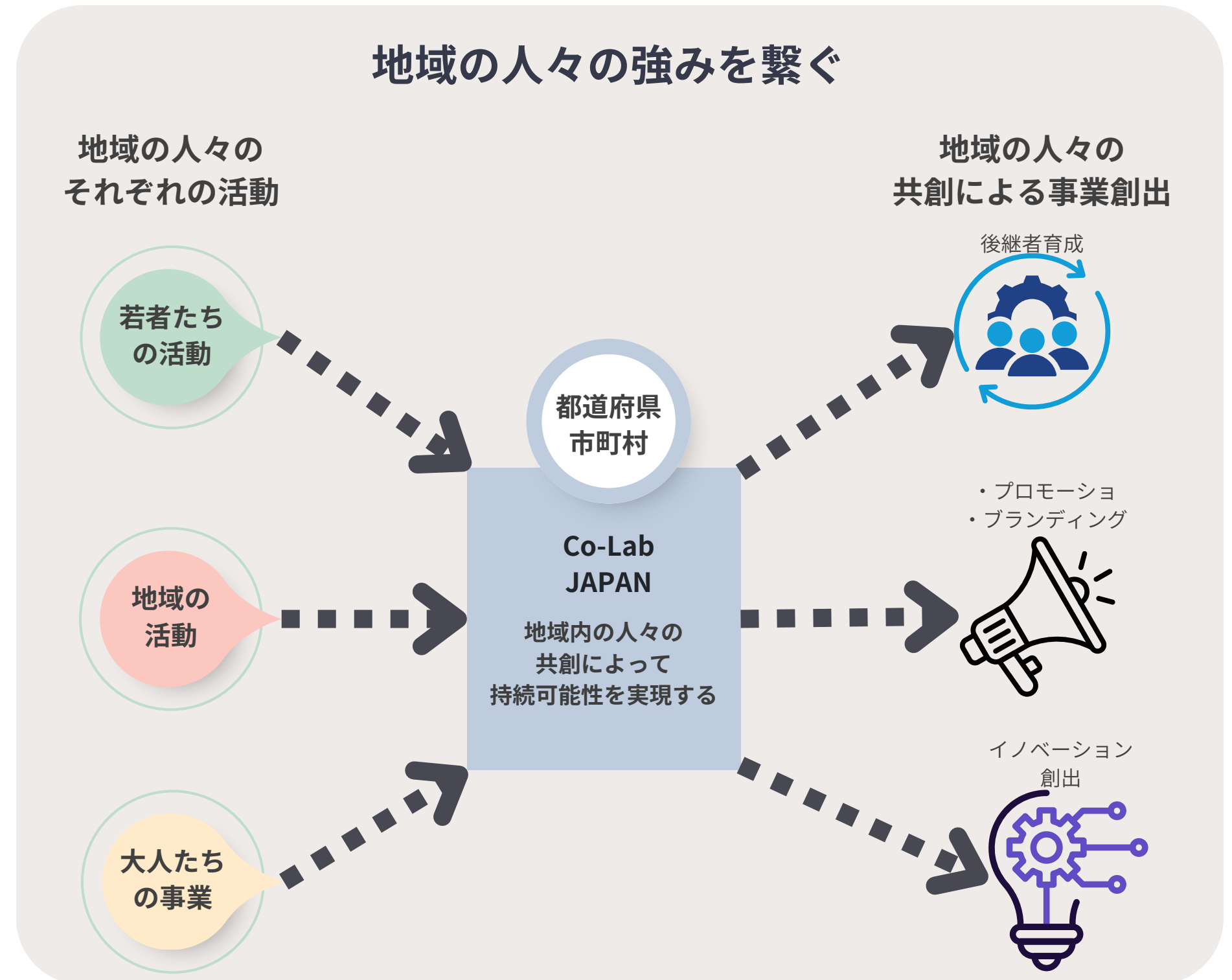
「地域外」の人々と持続的な交流を実現する「場と機会」を生み出す

地域の人々で 共創を生み出す



「地域内」の人々が世代を超えて
交流できる「場と機会」を生み出す

- ✓ 県内の若者たちの流出率を抑制する
- ✓ Uターン、Iターンしたくなる地域の魅力を創出する
- ✓ 地域内の人々の強みを結集しイノベーションを創出する



「Co-Lab・JAPAN」提供サービス



地域内に交流の場と機会を創出する 「リージョン・ゲームズ」

老若男女問わず誰もが気軽に参加できるスポーツで、地域の人々の交流を生み出すための「場と機会」を提供。団体戦、個人戦、ペア戦、市町村対抗、職場対抗、などさまざまなカスタマイズ可能です。



モルックイベント

現日本各地で参加者が急増中の団体競技。試合中に自然と会話や作戦会議が生まれ、多世代間のコミュニケーションが促進されるニュースポーツ。



ARスポーツHADO

特別な運動経験は不要、チームでの役割や戦略性があり、参加者間の協力が生まれ、新しい共通体験を通じて世代や属性を超えた交流を生み出します。



ピッケルボール

激しい運動量が必要ないため、高齢者から子どもまで幅広い層が同じレベルで楽しみ、健康増進と交流機会を両立させることができます。

地域の人々の交流を促進し
共創を創出する「場と機会」を提供



地域の後継人材を育成する 「リージョン・ラボ」

若者が大都市圏に流出する理由である「就職の機会の少なさ」や「キャリアアップの可能性」を解決する、実践的で最先端の技術を学べる場と機会を提供し、地域の人材不足、後継者育成の仕組みを確立する

IT・プログラミング分野

ものづくり・製造業（DX推進）

観光・地域ブランド分野

IoT/AIを活用した一次産業



若者の定着・流入促進
流出軽減、都市圏U・Iターン促進

地域経済の成長
後継者育成、新事業の創出

「Co-Lab・JAPAN」提供サービス

💡 地域内に交流の場と機会を創出する
「TSUNAGARU SOCIAL SPACE」

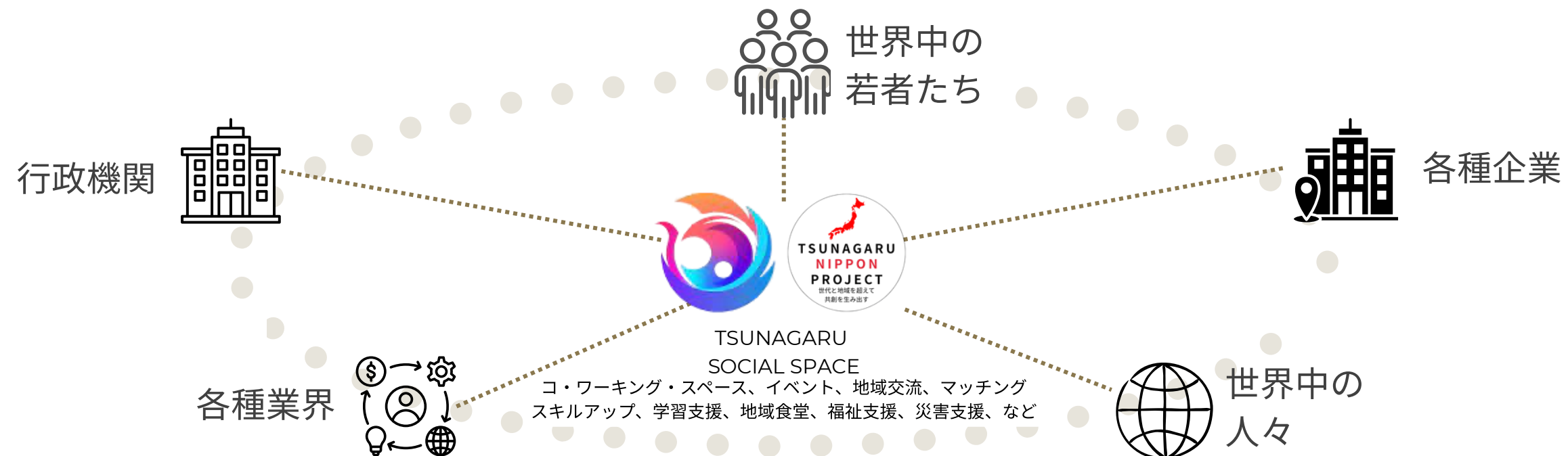
💡 AR ACTIVITYで世界中と繋がる
「HADO FIELD × SOCIAL SPEACE」

テクノスポーツで世界に夢と希望を与える「AR activity HADO」と、
世代と地域のギャップを超えて共創を生み出す「繋がる日本プロジェクト」による

「SOCIAL SPACE PROJECT」

を全国的に展開することで、地域課題＝社会課題、の解決に導くプロジェクトとして、地域社会全体の世代を超えた共創を生み出し社会全体の共創へ繋げる。

地域社会の課題解決が、社会全体におけるサステナビリティの実現可能性を高める。



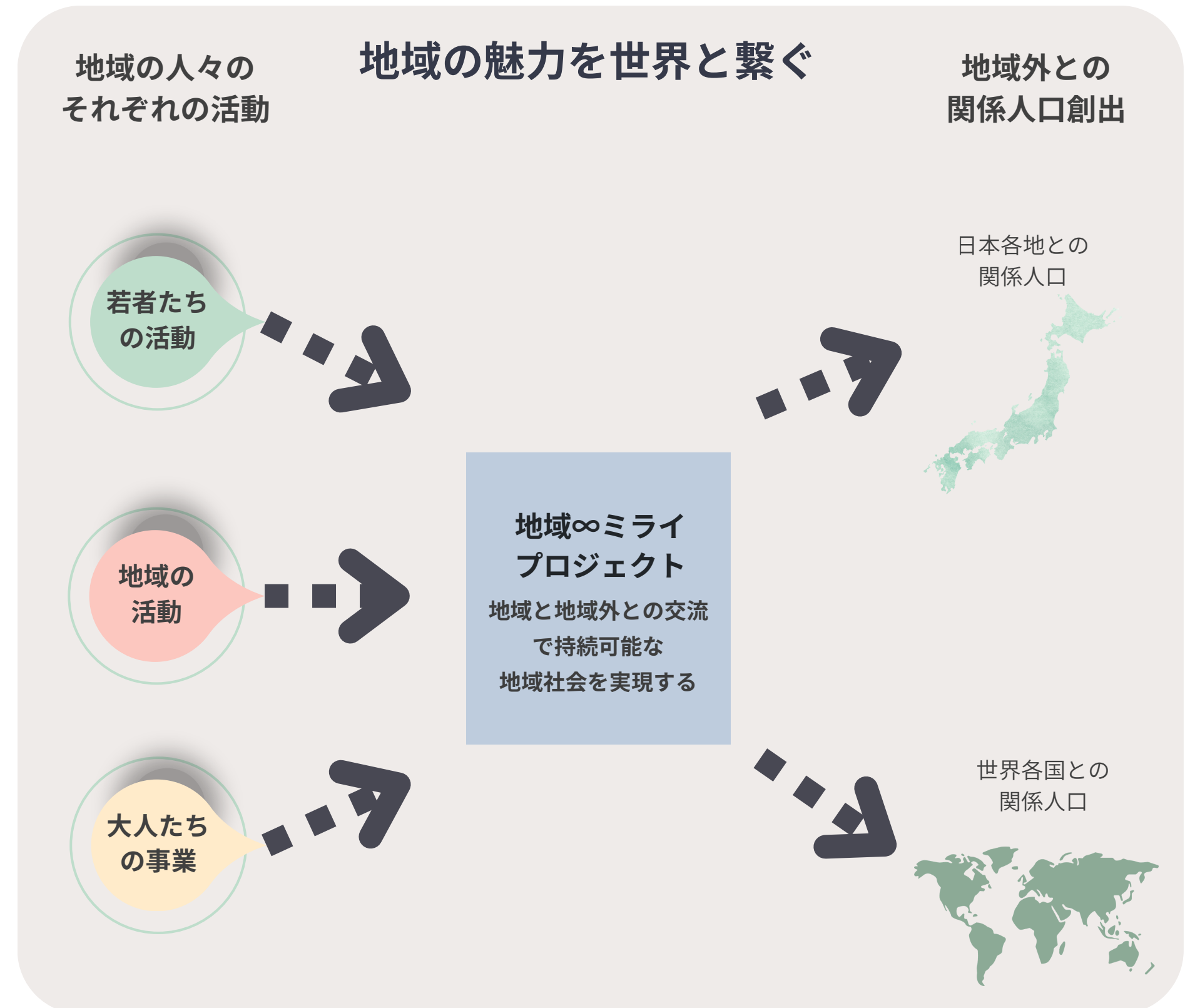
「地域∞ミライ・プロジェクト」

国内外の人々と 共創を生み出す



国内外の人々と交流を生み出すための
「場と機会」を提供し、関係人口を世界中で創出。

- ✓ 国内外における関係人口を創出する
- ✓ 国内外における若年層の関係人口を創出する
- ✓ 奪い合い、ではない、シェア、による地域社会を創出する

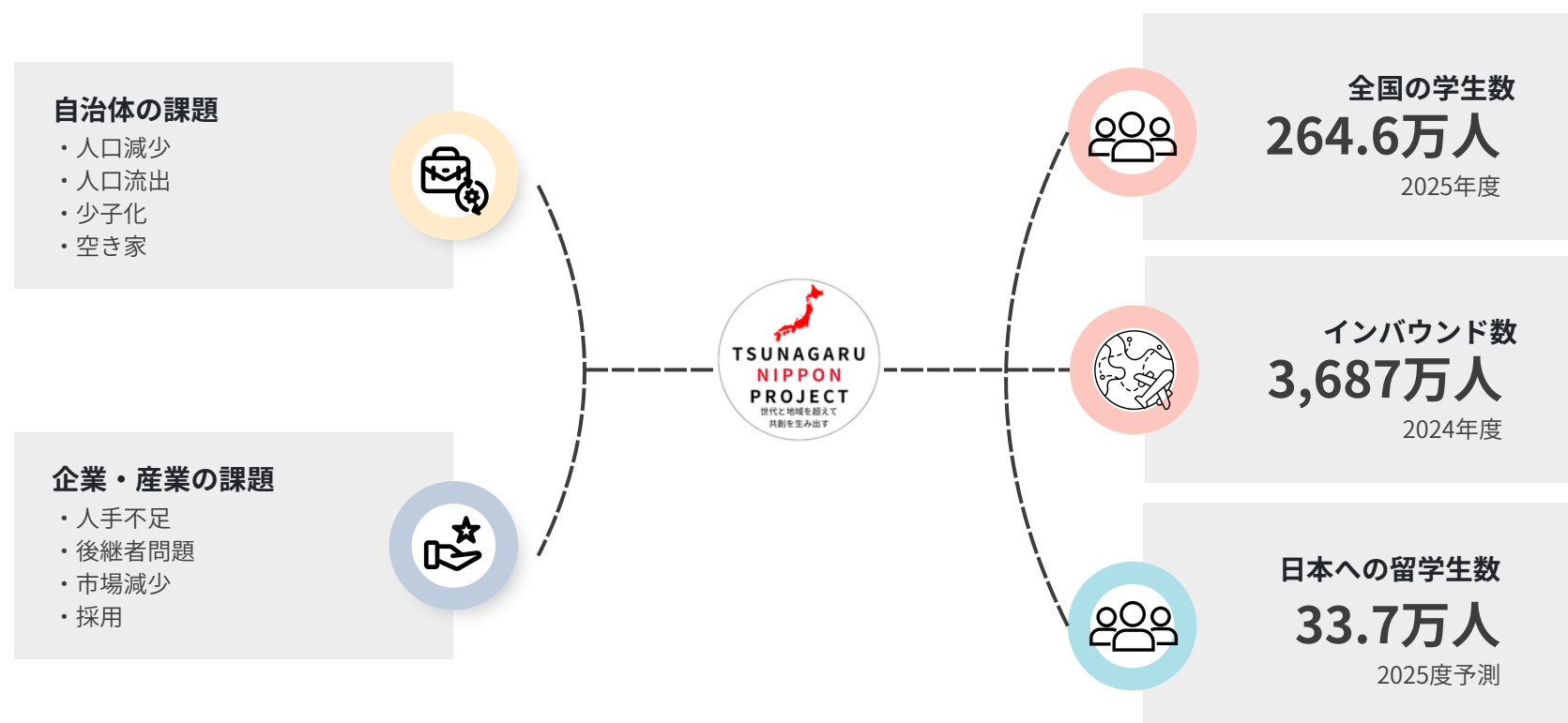


「地域∞ミライ・プロジェクト」提供サービス



日本各地の地域ファンを獲得する 「リージョン・マニア」

日本各地の文化や伝統、特産物などに興味を持つ県外在住者ならびに海外在住者、日本の大学・専門学校の外国人留学生を対象に、地域ファンの母数を日本各地、世界各国で獲得する場と機会を提供します。



日本各地、世界各国との
関係人口創出



地域外の若年層関係人口を創出する 「つながる自治体」

関東圏、関西圏の学生を中心に、大学生や若者たちと日本各地の、自治体、企業、産業、が、リアルに繋がるきっかけを創出する。



大都市圏の学生たちとの
関係人口を創出

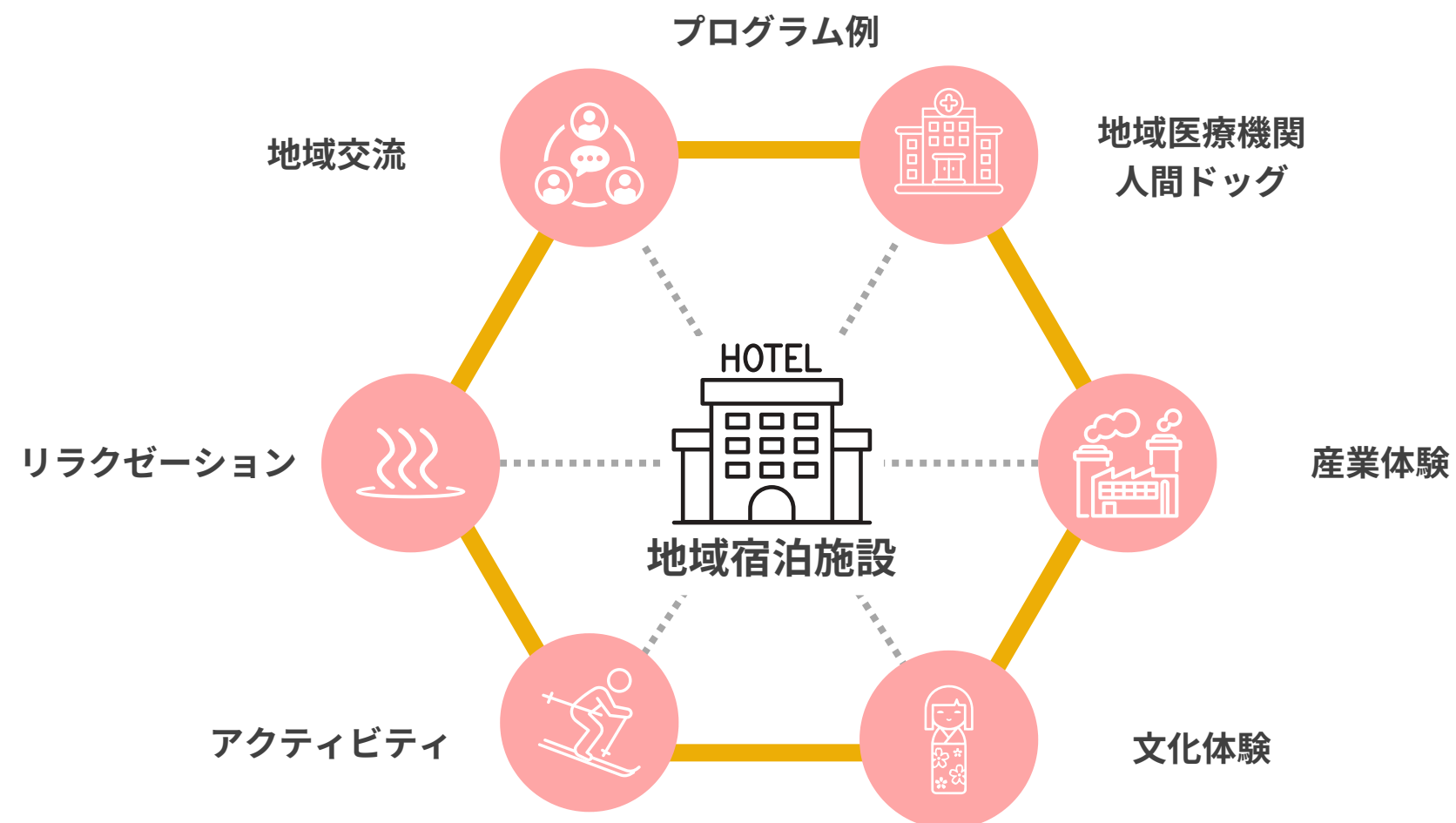
「地域∞ミライ・プロジェクト」提供サービス



海外富裕層向け 「ウェルネス・ツーリズム」

消費する観光から、体験と医療で癒やす、長期滞在型観光プログラム

心身の再生を掲げるウェルネスツーリズムを起点に、医療・宿泊・伝統文化・住民交流を融合。地域の資源を最大活用した訪日客向け長期滞在プログラムで、将来的なファン化と移住定住へと繋げる持続可能な地域創生を目指す。



その他、関係人口創出の多様なプログラム



JAL × 繋がる日本プロジェクト共創事業

「ガクツナ」 × リ：ジョン・クエスト

地域貢献に関心を持つ学生と、地域の課題解決の担い手を求める地方自治体や地域事業者とをJALがマッチング



オンライン日本語サロン

にほんごさーくる

世界中で日本語を独学している日本を愛する外国人たちが、日本語だけを使い日本の魅力を語り合うオンラインサロン



大学生向け起業支援

週末起業家プロジェクト

関東圏や関西圏の学生向けに、週末や長期休暇期間中に地域へ滞在し、社会貢献活動や事業活動を展開し将来の起業へ繋げる



インバウンド観光客向け

リージョン・ビジット

各地を訪れるインバウンド観光客が、地域の家庭などを訪れて各種交流を行うことによって、地域ファンを獲得する

関係人口創出のステップ

きっかけ創出



1st step

若者たちと大人たちが、お互いを知り合うための「きっかけ」を創出する

交流創出



2nd step

若者たちと大人たちが直接出会うための「交流機会」を創出する

共創創出



3rd step

若者たちと大人たちに共通する課題解決や目的達成を実現するための「共創」を創出する

ファン創出



4th step

若者たちと大人たちの共創創出によって、地域や大人たちのファンを創出する

関係人口創出



5th step

地域や大人たちを知ることによって創出された若年層のファンを、持続的な交流機会によって、関係人口として創出するとともに、世界的な関係人口の創出へ繋げる

Goal：関係人口創出のための持続可能な仕組みを構築する

共創プロジェクト創出ステップ

01	連携・調整	地域の共創を生む調整役（コーディネーター）を地域と繋ぎ、円滑な共創体制へ向けて準備をスタートします。
02	ビジョン共有	「自治体」「コーディネーター」「弊社」の三者で密に情報共有を行い、共創体制構築へ向けて企画の検討を行います。
03	地域企業の巻き込み	地域自治体、コーディネーターと連携し、地域企業を巻き込み、持続的な共創体制を構築します。
04	地域の若者たちの巻き込み	コーディネーターを通じて、すでに活動している地域の若者団体・個人を巻き込み持続的な共創体制を構築します。
05	プロジェクトスタート	構築した共創体制をもとに実行委員会を設置して、各種共創プロジェクトをスタートします。
06	伴走	実行委員会体制が円滑に機能し、持続的な仕組み化として定着するまでに半年から1年間に渡り定期的なチャックを行います。

会社概要

社名	合同会社シェアビー / SHAREBE LLC. (繋がる日本プロジェクト本部)
創業	2022年8月 (設立：2023年6月)
代表者	里村千尋 CHIHIRO SATOMURA (繋がる日本プロジェクト代表)
事業内容	・ 共創プロジェクト創出事業 ・ 共創型地域活性化事業
所在地	〒541-0047 大阪府中央区淡路町
電話	050-7110-7460
事業拠点	岩見沢市、喜多方市、さいたま市、市 原市、世田谷区、大阪市北区、堺市、 津山市、北九州市、長崎市



お問い合わせ

本プロジェクトに関する お問い合わせはこちら



繋がる日本プロジェクト
東日本エリアコーディネーター

岩 崎 聖 奈

一般社団法人日本若者キャリア支援協会：代表



繋がる日本プロジェクト
西日本統括オーガナイザー

山 本 風 花

ASOBIBAプロジェクト：代表

 <https://tsunagaru-nippon-project.jp>

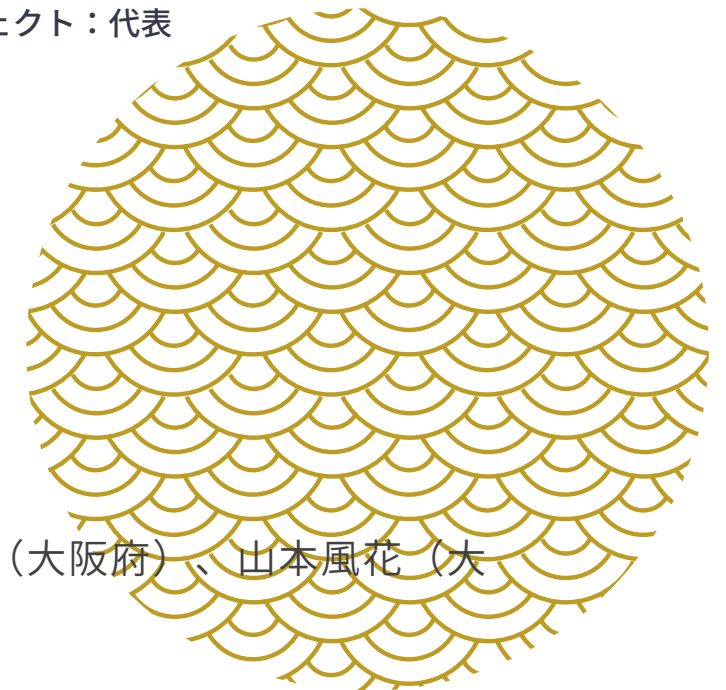
 050-7110-7460

 info@tsunagaru-nippon-project.jp



ステアリングコミッティー：ボードメンバー：

遠田悠也（北海道）、江川 巧（福島県）、安藤匠汰（東京都）、小泉優子（東京都）、納屋太一（東京都）、里村千尋（大阪府）、山本風花（大阪府）、太田智也（大阪府）、塩川知良（岡山県）、志村太一（福岡県）、宮川智慧（長崎県）



世代と地域のギャップを超えて。

繋がる日本プロジェクト

